

岩手県立美術館で開催中（10月19日まで）のコレクション展で、新収蔵作品展を拝見してきました。昨春に急逝された彫刻家・舟越桂さんが生前に決して手離そうとしなかった作品が並んでいて、とても見応えがありました。コレクション展が開催されている2階にはすでに萬鉄五郎、松本竣介、舟越保武の常設フロアがありますが、ぜひ舟越桂のフロアも整備してほしいものです。

石神の丘美術館では『黒沼 令 彫刻展 ヒトノカタチニミエルモノ』を開催中です。黒沼さんの圧倒的な存在感を持つ作品たちと向き合ったとき、

私は何か心臓を鷲掴みにされたような気持ちになりました。

彫刻は観るものの心にダイレクトに訴える力を秘めているようです。つまり、絵画を観る場合、意識すると意識しないに関わらず、いったんテキスト化（文章化）して理解しようとしまいがちです。彫刻の場合はその過程を経ず、直感的に受け入れるのです。二つの彫刻展を通して、そのことを強く実感したしだいです。

芸術の秋、美術館に足を運んで実際に彫刻をご覧になってみてください。

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘 9:00-18:00
TEL 0195-61-1600



岩手町産の春みどりキャベツを使用した焼酎〈キャベ酎〉。キャベツのみずみずしさが香り立つ、こだわりのクラフト焼酎です。アルコール分 25%／500ml／1,694円

レストラン 石神の丘 10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602

＼ 毎年人気の期間限定メニュー ／
焼きリンゴにバニラアイス添えて



シナモンが効いた焼きリンゴに、バニラアイスとカラメルソースをトッピングした秋にぴったりのスイーツ。

※リンゴがなくなるまでの提供となります

単品 550円
ドリンクセット 800円

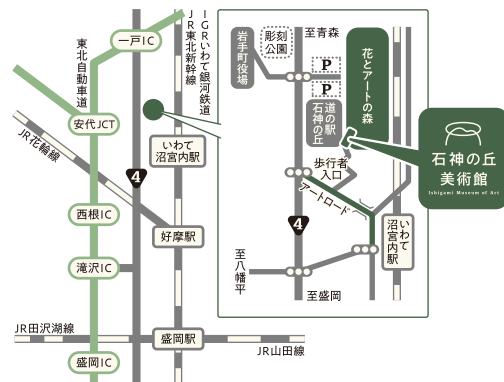


石神の丘
美術館

Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477

開館時間 9:00～17:00（最終入場 16:30）
休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合その翌日）
年末年始（12/29～1/3）



Ishibi



Ishigami Museum of Art

石神の丘美術館通信 イシビ

2025. 10 Vol.260



黒沼 令 《魄（はく）》 2023年 山桜、樺、彩色 270×180×100 cm
撮影：墨谷 風香 (STUDIO PEOPLE)

企画ギャラリーで開催中の「黒沼 令 彫刻展 ヒトノカタチニミエルモノ」では、野外エリアにも作品を一点展示しています（11/3 まで）。20 以上のパーツから成る《魄（はく）》は、黒沼さんが現地で組み立てた大作です。野外展示は天候や時間帯、季節によって見える印象が変わることも魅力のひとつ。秋深まり草木が色づきはじめたら、いったいどんな景色が見られるのか考えるだけでわくわくしませんか。

黒沼 令 彫刻展

ヒトノカタチニミエルモノ

会 期：9月13日(土)～11月3日(月・祝)
9:00～17:00 (最終入場16:30)

休 館 日：月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日)

会 場：石神の丘美術館 企画ギャラリー
ホール
野外展示エリア〈花とアートの森〉

観覧料金：企画ギャラリー 一般 300円
高校生以下無料
※〈花とアートの森〉共通観覧券一般 700円

11月3日(月・祝)「文化の日」は全館無料

1978年岩手県盛岡市生まれの黒沼 令(くろぬま れい)は、現在、福島県郡山市を拠点に、木彫による人物表現に取り組んでいます。

当館では2015年に開催した岩手にゆかりある若い世代を紹介するグループ展「ISHIGAMI ART WALK part5」に参加いただき、館内だけでなく野外展示エリアでも木彫の新作《嘆息》を発表しました。石垣の上に設置された2mを超える人物像は、自然の中にあってまるで古くからそこに居たかのような存在感を示しました。

それから10年。作品はさまざまな変化をみせています。この度の展覧会では、学生時代の作品から最近作までを展示しながら、黒沼令の世界を紹介します。

【関連イベント】

ギャラリートーク + 作品の解体

11月3日(月・祝) 13:30～15:00
企画ギャラリー・ホール／予約不要／聴講無料

企画ギャラリー内で作品を前に作者がお話しします。また、ホールにて寄木技法で制作された作品の解体を実演します。参加をご希望の方は、美術館ホールにご集合ください。



写真中／会場風景
写真下／作品を組み立てる黒沼令さん

〈花とアートの森〉で秋をみつけよう

野外エリア〈花とアートの森〉が広がる石神山では、10月下旬から11月上旬にかけて鮮やかな紅葉を見ることができます。さまざまな色、形、そして香りも楽しんでみませんか。もちろん、クリやドングリ拾いもできますよ。



ブルーベリー
夏に美味しい実をつけたブルーベリー。秋には葉が真っ赤に色づきます。



トウカエデ
三つに分かれた葉が黄色に色づく、まるでアヒルの足のようにも見えます。



カツラ
色づいたハート形の葉から砂糖菓子のような香ばしい甘い香りがしてきます。



ハウチワカエデ
葉が大きく、色の混ざり具合はひとつとして同じものはありません。



イロハモミジ
11月上旬、早い初雪が降る年は白と赤のコントラストが楽しめます。



カラマツ
落葉松の金の針のような葉がはらはらと落ちたら、冬も間近です。



クリ・ドングリ拾いもおすすめてです
散策の途中でクリやドングリ拾いはいかがですか。落ちている実はお持ち帰りOKですが、虫が出てくる場合がありますので、煮沸・冷凍処理などをお忘れなく。



第64回 岩手町芸術祭

〈展示部門〉

11月15日(土)～12月14日(日)

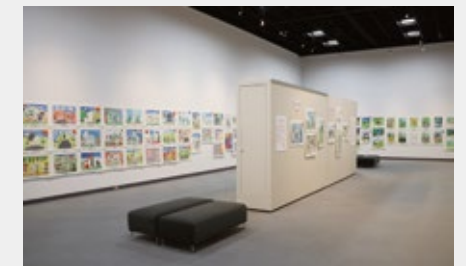


岩手町のみなさんが日ごろ制作している、美術・文芸・手工芸作品などが多数出品されます。主催は岩手町教育委員会、岩手町芸術文化協会、岩手町学校教育研究会。

岩手町小中学校・高校

絵画コンクール作品展

2026年 1月4日(日)～25日(日)



今年度の募集テーマは〈石神の丘美術館 花とアートの森〉と〈発見! 岩手町のいいところ〉の2つ。この展覧会では、岩手町内の小中学校・高校からの応募作品すべてを展示します。